

連想で豊かに考える

●自由な発想を

人間の思考は、拡散的な思考と収斂的な思考の二つに大きく分けられます。それに対して拡散的な思考は

自由に新たな発想を生みだす場合に有効な考え方といえます。ブレーン・ストーミングは後者の一つであり、そのよさは、自由さと豊かさにあります。授業の中でも、生徒に自由に考えさせる機会を設けることが大切です。

(11)

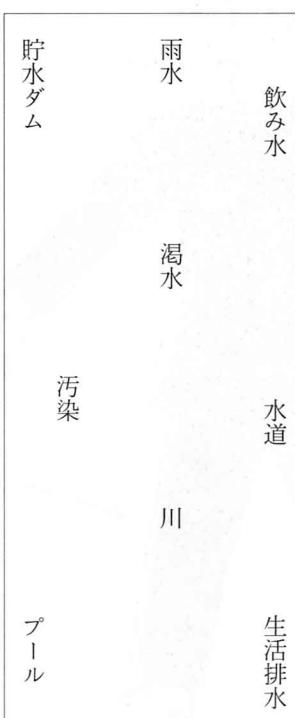
連想で豊かに考える

—ブレーン・ストーミング—

●ブレーン・ストーミング
ものを考えるための一つの方法として、ブレーン・ストーミングという手法があります。テーマを設け、それに関係する事柄や考えを思いつくままに書き出し、それらを集め、分類し、課題解決に適したアイデアを発見し、開発していくこうとするこの方法は、創造力や、表現力を養うための方法としても便利です。また、グループでこのブレーン・ストーミングを用いると、アイデアを有効に共有することができます。

例 次の言葉をもとにブレーンストーミングをしてみよう。

水



次の段階として、こうして生まれた発想を表現に結びつけるために、ストーミングで出た単語をもとに疑問の形式をとると考えが深まります。

(「国語3」光村図書P.③一七六)

- ・飲み水はどのようにして作られているのだろうか。
- ・飲み水が不足したらわたしたちの生活はどうなるか。
- ・わたしたちは飲み水をむだに使っていないだろうか。